

農會法案特別委員會議事速記録第三號

大正十一年三月十七日(金曜日)午前十時十九分開會

○委員長(侯爵佐々木行忠君) 開會イタシマス、大體御質問モ終ラテ居ルヤウニ考ヘマスカラ、御意見ヲ

○仲少路廉君 最早會期モ切迫シテ參テ次第デアリマスカラ、成ルベク進行ノ速ナルコトヲ期スル爲ニ、簡單ニ茲ニ意見ヲ申述ベテ、此案ニ對シテ贊否ノ意見ヲ申述ベマス、本案ハ農村ノ爲ニハ有要ナ案トハ存ジテ居リマス、併シ何分ニモ今日地方農村、農民ノ負擔ハ随分重クデアリマス、殊

ニ農村ニ付テハ種々ノ紛擾アリ、又各種ノ情弊モ伴フ時デアリマス、斯カル際ニ於テ更ニ此農會ニ關スル費用、之ヲ強制的ニ徵收スルコト云フコトハ、最モ農村ノ爲ニハ考慮イタスベキコトデアリカト考ヘルノデアリマス、又是ガ爲ニ農村ノ負擔ヲ増加セシメテ、此爲ニ疾苦セシムルヤウナコトガアリマシテハ、農村全體ノ爲ニ甚ダ宜シクナイト考ヘルノデアリマス、ガ、併シドウシテモ今日ノ場合、一面又農村ノ上ニモ出來得ル限り新シイ知識モ段々注入シナケレバ

ナラスシ、又農業其他ニ付テモ出來ルダケノ時勢ニ適スル道モ講ジテヤラナケレバナラス、ソレヨリモ就中必要ナノハ農村ノ一般ノ爲ニ福利ヲ増進セシムル、今一ツハ各種ノ紛擾紛争ノ起ル場合ニ之ヲ調停スル、仲裁スルト云フヤウナ事柄ガ、今日ニ於テ最モ適切ナコトト存ジマス、デ、ソレ是レヲ考ヘ合セマス、ト、一面ニ負擔ノ重クナル憂ハハ憂トスルノデアリマスガ、又一面ニ農村ノ福利ヲ増進セシメテ、各種ノ紛擾紛争ヲ十分ニ防グ途モ、甚ダ必要ト考ヘマス、此

ノ二ツノ理由ヲ考ヘ合セマス、ト、過日農商務大臣ニ御所見ヲ伺フタリマスガ、ドウカ今日甚ダ農村ノ負擔モ重クデアリマスカラ、此費用ノ強制徵收ニ付テハ當局大臣ニ於カレテモ最モ之ニ心ヲ用ヒラレマシテ、第一ニ此費用ニ付テハ相當ナ制限ヲ設ケラレル事ガ必要デアラウト存ジマス、此分ハ此施行ニ伴ヒマシテ省令、其他ニ依リテ願クハ相當ナ制限ヲ附セラレマシタラバ、此法規ノ適用、即チ二十條ノ規定等ヲ適用スルニ於テ便宜デアラウト思フノデアリマス、ドウカサウ云フ途ヲ執ラレムコトヲ望ミマス、ソレカラ又今一ツハ、是ガ濫用ニナリマシテハナリマセヌ、ソレカラ又安用ニナリマシテハ丁度先年ノ商業會議所ノヤウナ風ニ、是ガ又政治關係ヲ有ツトカ、政黨派ノ關係ヲ有ツト云フヤウナコトニナリマス、ソレガ爲ニ折角ノ良イ趣意モ没却スルニ事ナルノデアリマスカラ、濫用ヲ防ギ、安用ヲ防グ爲ニ中央ニ於テモ十分監督ノ機關ヲ設ケラレマシ

テ、サウシテ監督ニ十分ノ意ヲ用ヒラルルト同時ニ、中央ノミナラズ地方ニ於キマシテモ、各府縣廳其他ノ中ニ、農會其他ニ付テノ適當ナル監督機關ヲ設ケマシテ、以テ濫用サレ、安用サレシヤウナ憂ヲ十分ニ防過スルヤウニ、以上ノ條件ニ依リマシテ私ハ本案ノ成立ニ贊成イタスモノデアリマス、ドウカ御一同ノ御贊成ヲ望ミマス

○男爵坪井九郎君 本員ハ、唯今仲小路君カラ本案ニ對スル御贊成ガアリマシテ、殊ニ其中ニ於キマシテ強制徵收ト云フ事ニ付マシテ、洵ニ深甚ナル御注意ヲ爲サレタコトハ、此法制ニ取テ殊ニ大事ナ點デアラウト思フノデアリマス、私ハ同君ノ御趣旨ニ一々御同意申上タルト共ニ、古來國ノ本ハ農ニアリ、斯ウ云フコトデアリマシテ、農村ノ興廢ト云フ事ハ即チ國家ノ存亡ニ繫ル次第デアリマスカラ、私ハ此上蛇足ハ加ヘマセヌガ、仲小路君ガ唯今縷々當局ニ向テ御注意ヲ加ヘラレマシタ其趣旨ニ於テ、政府ハ特ニ深甚ナル注意ヲ拂ヒ農村ノ發達、農業ヲ發展セシメテ行クニ當テ一層ノ御注意アラムコトヲ希望イタシマス、是ハ仲小路君ノ仰シヤル通り全然御贊成ヲ申上ゲマシテ、本案ノ通過ニ贊成スル者デアリマス

○服部一三君 仲小路君ヨリ強制徵收ノコトヲ頻ニ御心配ニナリマシテ、御希望ヲ御述ベニナリ、其上ニ原案御贊成ト云フ事デアリマシテ、私モ此農會法全體ニ付マシテ反對スル者デハナイノデアリマスガ、即チ此強制徵收ニ付マシテハ、尙ホ深ク之ヲ心配シテ居ル者デアリマス、故ニ、私ハ二十條ノ三項、四項ハ削ラレムコトヲ望ムノデアリマス、即チ修正說デアリマス、何故ナレバ、先日モ述ベテ置キマシタ通りニ、農會ノ費用ト云フモノハ、帝國農會ノ費用ハ府縣農會、府縣農會ノ費用ハ郡農會、郡農會ノ費用ハ町村農會、即チ町村ノ農會員ガ總テ下カラ上マデノモノヲ皆負擔スルノデアリマス、而シテ町村農會員以外ニ上ノ農會員ト云フモノハ個人トシテ負擔スルモノハ一ツモナイノデアリマス、而シテ其町村農會員ト云フモノハドウ云フモノデアアルカト云フト、農業ニ從事シテ居ル者小作人マデモ悉ク皆會員ト認メテ居ルノデアリマス、而シテ其會費ニ於テハ先刻仲小路君モ御述ベニナッタ通りニ制限何モノナイノデアリマス、デ仲小路君ハ之ニ向テ省令等ヲ以テ其制限ヲ設ケラレムコトヲ御希望ニナリマシタガ、是モ若シモ出來レバ宜イノデアリマスガ、先日政府委員ノ或ル方ヘノ御答辯ニハ其コトハ色々取調ベテ見タケレドモ、制限ヲ設ケルト云フコトハナ

カナカ難カシイ、尙ホ調ベテハ居ルケレドモト云フヤウナ御話デアリマシテ、洵ニ頼ミサ少イ話デアリマス、サウ云フ御考ニ信賴シテ出來ルモノト云フ事ハ是ハ出來ナイノデアアル、今日ノ町村ト云フモノハ國稅府縣稅町村稅ト云フモノバカリデモ一戸ノ負擔ガ、チヨット六七十四ノ間ニナツテ居ル、ソコヘ持ッテ行ッテ協議費ト云フモノガアル、此協議費ト云フモノガ甚ダ遺憾ナコトデアリマスガ、ヨク調ベテナイノデアアルケレドモ協議費ト云フモノハ實際ハ中々澤山アルモノデアアル、是ハ町村ニ於テハ殆ド稅同ジ様ニ徵收シテ居リマス、是ハ町村ニ於テハ、殆ド水利ヤ何カノ方ガ主ニナツテ居ルハアリマスガ、是ハ重ニ水利ヤ何カノ方ガ主ニナツテ居ルヤウデアリマスガ、又内務省ノ方カラモ大方是位ノモノデアラウト云フテ御出シニナツタモノモアリマスケレドモ餘程遠テ居ル事實ハ大正四年頃ヨリ以來ハヨクハ御調ベニナツテ居ラヌノガ本當デハナイカト察セラレマス、サウシマス

ト云フト、ドウシテモ農村デ一戸平均七十圓カラノ負擔ニナル、サウシテ田畑ニ之ヲ割當テマシテモ一段歩平均六圓三十何錢ト云フ負擔ニ今日デモナツテ居ルノデアリマス、ソレガ爲ニ教育費ナドモドウソノ國ノ方ノ支出ニシテ貴ヒタイト云フコトヲ全國カラ願ヒ出テ居ル、是ハ決シテ教育ハ國ノ事業デアアルト云フ意味デハナイ點ニ困ッテ居ルト云フコトヲ以テ言フノデアアル、是ハ許リデモ何デモナイノデアアル、サウ云フ際ニ尙此會費ヲ町村費ナドト同ジヤウニ強制徵收スルト云フコトハ地方ノ人民ニ對シテ酷ク感情ヲ害スルコトデアアル、斯ノ如キコトガナク、テモ町村ノ人口ハ動モスレバ減少シテ若イ者ハ都會ヘ出ヤウト云フヤウナ傾ガアルノデアリマス、是ハ一般ノ者ガ餘程心配シテ居ル事デアアルノ

ニ、斯ウ云フ際ニ之ヲ強制徵收スルト云フ事ハ甚ダ當ラ得ナイコトデアアル、即チ此農會ノ如キハ自治ノ精神ヲ以テ發展シテ行カナクテハナラスモノデアリマス、ヤウニ思ヒマ

ス、先日政府委員ガ例ヲ御出シニナリマシタ様ニ誠ニ農會ノ仕事ガヨリ進ンデ多額ノ費用ガヨク集メテ事業モヨク進ンデ居ルト云フヤウニ皆自覺シテヤルト云フヤウニナツテ始メテ農會ノ仕事モヨク行クデアリマセウ、サウ云フヤウニナレバ斯ウ云フ無理ナコトヲスル必要ハ何ニモ無イノデアアル、是ハ甚ダ宜シキヲ得ナイ、御規定デアッテ其精神ハ誠ニ是非農會ノ事業ヲ盛ニシ様ト云フ事デアリマス、カラ是ハ宜イ事デアリマス、ケレドモ、餘リドウモ精神ガ強過ギテ所謂苗ヲ早く伸ビサセヤウトシテ苗ヲ引抜クト云フヤ

カナカ難カシイ、尙ホ調ベテハ居ルケレドモト云フヤウナ御話デアリマシテ、洵ニ頼ミサ少イ話デアリマス、サウ云フ御考ニ信賴シテ出來ルモノト云フ事ハ是ハ出來ナイノデアアル、今日ノ町村ト云フモノハ國稅府縣稅町村稅ト云フモノバカリデモ一戸ノ負擔ガ、チヨット六七十四ノ間ニナツテ居ル、ソコヘ持ッテ行ッテ協議費ト云フモノガアル、此協議費ト云フモノガ甚ダ遺憾ナコトデアリマスガ、ヨク調ベテナイノデアアルケレドモ協議費ト云フモノハ實際ハ中々澤山アルモノデアアル、是ハ町村ニ於テハ殆ド稅同ジ様ニ徵收シテ居リマス、是ハ町村ニ於テハ、殆ド水利ヤ何カノ方ガ主ニナツテ居ルハアリマスガ、是ハ重ニ水利ヤ何カノ方ガ主ニナツテ居ルヤウデアリマスガ、又内務省ノ方カラモ大方是位ノモノデアラウト云フテ御出シニナツタモノモアリマスケレドモ餘程遠テ居ル事實ハ大正四年頃ヨリ以來ハヨクハ御調ベニナツテ居ラヌノガ本當デハナイカト察セラレマス、サウシマス

ト云フト、ドウシテモ農村デ一戸平均七十圓カラノ負擔ニナル、サウシテ田畑ニ之ヲ割當テマシテモ一段歩平均六圓三十何錢ト云フ負擔ニ今日デモナツテ居ルノデアリマス、ソレガ爲ニ教育費ナドモドウソノ國ノ方ノ支出ニシテ貴ヒタイト云フコトヲ全國カラ願ヒ出テ居ル、是ハ決シテ教育ハ國ノ事業デアアルト云フ意味デハナイ點ニ困ッテ居ルト云フコトヲ以テ言フノデアアル、是ハ許リデモ何デモナイノデアアル、サウ云フ際ニ尙此會費ヲ町村費ナドト同ジヤウニ強制徵收スルト云フコトハ地方ノ人民ニ對シテ酷ク感情ヲ害スルコトデアアル、斯ノ如キコトガナク、テモ町村ノ人口ハ動モスレバ減少シテ若イ者ハ都會ヘ出ヤウト云フヤウナ傾ガアルノデアリマス、是ハ一般ノ者ガ餘程心配シテ居ル事デアアルノ

ニ、斯ウ云フ際ニ之ヲ強制徵收スルト云フ事ハ甚ダ當ラ得ナイコトデアアル、即チ此農會ノ如キハ自治ノ精神ヲ以テ發展シテ行カナクテハナラスモノデアリマス、ヤウニ思ヒマ

ス、先日政府委員ガ例ヲ御出シニナリマシタ様ニ誠ニ農會ノ仕事ガヨリ進ンデ多額ノ費用ガヨク集メテ事業モヨク進ンデ居ルト云フヤウニ皆自覺シテヤルト云フヤウニナツテ始メテ農會ノ仕事モヨク行クデアリマセウ、サウ云フヤウニナレバ斯ウ云フ無理ナコトヲスル必要ハ何ニモ無イノデアアル、是ハ甚ダ宜シキヲ得ナイ、御規定デアッテ其精神ハ誠ニ是非農會ノ事業ヲ盛ニシ様ト云フ事デアリマス、カラ是ハ宜イ事デアリマス、ケレドモ、餘リドウモ精神ガ強過ギテ所謂苗ヲ早く伸ビサセヤウトシテ苗ヲ引抜クト云フヤ

カナカ難カシイ、尙ホ調ベテハ居ルケレドモト云フヤウナ御話デアリマシテ、洵ニ頼ミサ少イ話デアリマス、サウ云フ御考ニ信賴シテ出來ルモノト云フ事ハ是ハ出來ナイノデアアル、今日ノ町村ト云フモノハ國稅府縣稅町村稅ト云フモノバカリデモ一戸ノ負擔ガ、チヨット六七十四ノ間ニナツテ居ル、ソコヘ持ッテ行ッテ協議費ト云フモノガアル、此協議費ト云フモノガ甚ダ遺憾ナコトデアリマスガ、ヨク調ベテナイノデアアルケレドモ協議費ト云フモノハ實際ハ中々澤山アルモノデアアル、是ハ町村ニ於テハ殆ド稅同ジ様ニ徵收シテ居リマス、是ハ町村ニ於テハ、殆ド水利ヤ何カノ方ガ主ニナツテ居ルハアリマスガ、是ハ重ニ水利ヤ何カノ方ガ主ニナツテ居ルヤウデアリマスガ、又内務省ノ方カラモ大方是位ノモノデアラウト云フテ御出シニナツタモノモアリマスケレドモ餘程遠テ居ル事實ハ大正四年頃ヨリ以來ハヨクハ御調ベニナツテ居ラヌノガ本當デハナイカト察セラレマス、サウシマス

ト云フト、ドウシテモ農村デ一戸平均七十圓カラノ負擔ニナル、サウシテ田畑ニ之ヲ割當テマシテモ一段歩平均六圓三十何錢ト云フ負擔ニ今日デモナツテ居ルノデアリマス、ソレガ爲ニ教育費ナドモドウソノ國ノ方ノ支出ニシテ貴ヒタイト云フコトヲ全國カラ願ヒ出テ居ル、是ハ決シテ教育ハ國ノ事業デアアルト云フ意味デハナイ點ニ困ッテ居ルト云フコトヲ以テ言フノデアアル、是ハ許リデモ何デモナイノデアアル、サウ云フ際ニ尙此會費ヲ町村費ナドト同ジヤウニ強制徵收スルト云フコトハ地方ノ人民ニ對シテ酷ク感情ヲ害スルコトデアアル、斯ノ如キコトガナク、テモ町村ノ人口ハ動モスレバ減少シテ若イ者ハ都會ヘ出ヤウト云フヤウナ傾ガアルノデアリマス、是ハ一般ノ者ガ餘程心配シテ居ル事デアアルノ

ニ、斯ウ云フ際ニ之ヲ強制徵收スルト云フ事ハ甚ダ當ラ得ナイコトデアアル、即チ此農會ノ如キハ自治ノ精神ヲ以テ發展シテ行カナクテハナラスモノデアリマス、ヤウニ思ヒマ

ウナ事デ、是ハ却テ苗ヲ枯ラス方法デアラウ、ソレヨリハ時ハ掛、テモ之ヲ養成シテ自然ニ成長サスヤウニシナケレバナラヌモノト確ク信ジテ居リマス、甚ダ遺憾デアリマスケレドモ、第三十條ノ三項等ニハ御同意ヲ致シ兼ネルノデ、是ハ削除アラント希望イタシマス

○子爵板倉勝憲君 只今仲小路君其他三方ノ御話ヲ伺ヒマシタガ私モ此ノ質問ノ形ニ於テ今服部君サカラノ御話ノヤウナ事ヲ心配シマ、シテ政府委員ノ御話モ伺ヒ、又今一遍ハ仲小路君サカラ御話ニナツテ國費ノ濫用暴用、是モ重大ナ取締ヲ要スルグラウト云フコトモ伺ヒテ置キマシタモノデゴザイマスルガ、私ハ矢張仲小路君ノ御話ノ通りサウ云フ二簡條ニ付テ十分政府ノ慎重ナル提案ト云フコトヲ確メテ、此法案ハ此儘通過シタイト思フノデゴザイマス、只今服部君サカラ色々御尤ナ御論ガ出マシタガ私トシテ考ヘマスルト、實ハ此農會法ガ出テカラ非常ニ農家ノ負擔ガ増スト云フノデハナイ、又今マデ納入ヲ怠ラテ居ラタト云フ者ハ政府委員ノ説明ニ依レバ千人ノ中ニ五六百人位ノモノデアラ、而シテソレハ多ク地主階級又ハ不在地主ノ者デアルト云フコトデアリマス、シテ見レハ之ヲ強制徵收ノ方法ヲ取ルコトニスルト云フコトハ會員ノ負擔ヲ重カラシムルト云フコトモ寧ろ當然出スベキ者ノ怠ラテ居ルノヲ固ク取ルト云フ方法デアリマスカラ却テ小作人ヤナドノ負擔ヲ輕クスルト云フコトニナルトモ、重クスルコトハ無イト云フ結果ニナルト思ヒマスカラ、旁々仲小路君ノ説ノ通りニ此儘可決アラムコトヲ希望イタシマス

○男爵島津健之助君 私モ先程カラ皆サシノ御話ノ通りニ強制徵收ガ此中ノ一番重ナルモノデアリマシテ過日來仲小路君サカラ度々御心配ニナリマシテ只今モ種々之ニ關シテ皆サシノ御心配ニナル所ノ御話モアリマシタガ、私モ仲小路君サシニ全然賛成イタシマス

○委員長(侯爵佐々木行忠君) モウ御發言ハゴザイマセスカ  
○玉利喜道君 チョット政府委員ニ伺ヒマスガ、制限ハ置カナイト云フコトハ全國ヲ通ジテ置クト云フヤウナ譯ニ行カナイカラト云フコトデ、其地方ノ何ハ相應ニ制限ヲ地方々々デ置クト云フコトハ出來得ルダケハ制限ヲ置クト云フコトノ御希望デアアルノデアリマスカ

○政府委員(田中隆三君) オ答申上ゲマスガ、其オ尋ノ通りデアリマス、全國ヲ一律ニ一圓以下ハイカヌ、斯ウ云フヤウナ事ニシマス、實際ニ負擔ニ堪ヘ、徵收ヲシテ任事ヲシテ居ル所モ今度ハ止メナケレバナラヌト云フヤウナコトニナル、今後ノ實際ニ付マシテハ豫算ニ付テ一々其認可ノコトニ付テ段々御注意ノ次第モゴザイマスノデ現在ノ負擔ヲ増スヤウナコトニ付テ十分監督ヲ致シマス積リデアリマ

ス、唯法律的ニ一樣ニ全國ヲ取締ルト云フコトハドウモ如何ニモ良方法ガナイ又ソレハ餘リ宜クナイコトデナカラウカト、斯ウ考ヘテ居リマス、各々ニ付マシテ自然制限ノアルト同ジヤウナ風ニ監督ハ將來執ツテ參ル積リデアリマス

○仲小路君 今ノ點ハ少シ確メテ置カヌト、折角我々ガ申シタ趣意ガ空ク空ニナレバ、遺憾デアリマスカラ、政府ニ於テモ能ク御了解ヲ願フテ置キタイト思ヒマス、殊ニ私ガ此間農商務大臣ニ切ニ望ム所ハ一ハソレデアリマスカラ、私ハ今日モ農商務大臣ノ御出席ヲ望ム所デアリマスガドウシテモ地方農民ノ負擔ハ此上ニ重カラシメテハ宜クナイト思ヒマス、故ニ度板倉子爵カラ述ベニナツタ様ニ今度ノ趣旨ガ勵行サレルト云フト、却テ不在地主デアリマストカ、其外ノ是マデ脱シテ居ラタモノガ其方デ補ヒガ付クト云フコトニナレバ、寧ろ此課税ノ方ハ緩カニナラウト云フコトノ途ヲ取ラレルノガ宜シカラウト思ヒマス、ソレデアリマスカラ、土地ノ如何ニ依テ種々ノ變更ガアルト云フコトハ私モ能ク存ジテ居リマスガ、併シ此法律ノ施行ノ途トシテ省令ヲ以テ茲ニ從前ノ負擔ヨリ重カラシメナイト云フ規定ハ出來得ルト思ヒマス、丁度地方費ノ制限ヲナサルト一般デアリマスカラ、アレデモ各地方々々ニ付テ等差ハアリマスケレドモ、大體ハサウ云フ規定ガ立テ得ルト考ヘマスカラ、是ハ此法律ノ施行法トシテサウ云フ途ガ立ッテ、サウシテ其趣旨ヲ中央ノ監督官モ體シ、地方ノ監督官モ體シテ行ケバ、是ハ實行ニ難カラヌコトト思ヒマス、此趣旨ノコトハ過日農商務大臣ニ申シテ置イタノデアリマスガ、今ノ御話ノコトデ分テ居リマスケレドモ、折角種々ノ議論モアリマス今日デアリマスソレダケノ途ヲ取ラレルコトハ必要デアラウト思ヒマスカラ、他日誤解ノナイヤウニ茲ニ一言申シテ置キマス

○政府委員(田中隆三君) 改メテオ答申上ゲマスガ、只今ノ御趣旨ノアル所ハ十分ニ體シマシテ、其御趣旨ニ副フヤウニ努メマス  
○委員長(侯爵佐々木行忠君) 採決イタシマス、修正案ガ一つアリマスカラ、修正案ニ付テ決ラ探リマス、農會法案ノ第三十條第三號、四號ヲ削除シヤウト云フコトニ御賛成ノオ方ハ御起立ラ……  
〔起立者 少數〕  
○委員長(侯爵佐々木行忠君) 少數ト認メマス……仲小路君サシニ尙ホ確メテ置キタイト思ヒマスガ先程二簡條程オ申述ベガアリマシタガアレハ賛成ノ趣旨デアリマスカ、ソレトモ亦此委員會ノ希望決議ト云フヤウナ趣旨デアリマスカ  
○仲小路君 先ニ申シマシタ、斯ウ云フ條件ヲ以テ此案ニ賛成ヲ致シマス、委員長ヨリ御報告ノ時分ハ此案ヲ賛成ス

ルニ付テ斯ウ云フ希望條件ノ下ニ賛成シタト云フ風ニ御報告ヲ願ヒタイト思ヒマス  
○委員長(侯爵佐々木行忠君) 尙ホ一應確メマスガ賛成ノ理由デアリマスカ  
○仲小路君 賛成ノ理由ト致シマス  
○委員長(侯爵佐々木行忠君) ソレデハ御賛成ニナツタ方モ宜シウゴザイマスカ  
○子爵板倉勝憲君 其通りデアリマス  
○委員長(侯爵佐々木行忠君) 農會法全部ニ付テ採決イタシマス  
○服部一三君 私ハモウ一ツ修正シタイト思ヒマスガ……  
○委員長(侯爵佐々木行忠君) 採決ニ移リマシタカラ如何デアリマス、討論ハ先ニ終結イタシタノデアリマス  
○服部一三君 私ハ討論ガ濟ンダカラソレデ修正案ヲ出スノデアリマスガ、何カ規則ニ外レマスレバ止メマス  
○坪井九八郎君 ソレハ終結ニナツテヤルト云フコトハ規則ニ外レハシマセヌガ、簡單ノヤウデナカク、簡單デナイト思ヒマス、サウスレバ農會法ハハ斯ウ云フ例ガアツタ、斯ウ云フコトニナリハセヌカ、ソレガ明カニナレバ……  
○委員長(侯爵佐々木行忠君) 少シオ待チ下サイ……只今調ベタラ少シ時機ガ後レテ居ルヤウニ考ヘマスカラ、若シ修正案ガゴザイマスレバ本會議等デ……  
○服部一三君 宜シウゴザイマス  
○委員長(侯爵佐々木行忠君) 農會法ニ賛成ノオ方ノ起立ヲ請ヒマス  
〔起立者 多數〕

○委員長(侯爵佐々木行忠君) 多數ト認メマス……ソレデハコレニテ散會イタシマス  
午前十時三十六分散會  
出席者左ノ如シ

委員長 侯爵佐々木 行忠君  
副委員長 玉利 喜道君  
委員 伯爵吉井 幸藏君  
服部 一三君  
子爵板倉 勝憲君  
仲小路 廉君  
男爵坪井 九八郎君  
男爵島津 健之助君  
山田 斂君

政府委員  
農商務次官 田中 隆三君

大正十一年三月三十一日印刷

大正十一年四月一日發行

貴族院事務局

印刷者 印刷局